



◆◆高学年に向けたスタート◆◆

1月16日(金)から4、5年生による委員会活動がスタートしました。これまで5、6年生が、より楽しく、より安全に、より安心して生活できる南風小学校を目指していろいろな活動に取り組んでくれました。4年生は初めての委員会活動。新しい仕事に意欲をもって取り組んでいます。5年生は最上級生としての委員会活動のスタート。委員長選挙を通して選出された志をもった委員長のもと、活発な委員会活動になるよう取り組んでいます。これまでの活動を引き継ぐとともに、新たなメンバーだからこそ考え出された活動を進め、よりよい南風小学校を創ってくれることを期待しています。あわせて、4月からの5年生、6年生となる高学年としての自覚も高めてくれるものと期待しています。

5年生が4年生に機器の操作方法を教える放送委員
学級閉鎖で5年生がいなくとも自分で活動する4年生の給食委員

◆◆教育委員会表彰 おめでとうございます◆◆

習い事などを含めた活動で顕著な功績を収めた人を表彰する教委員会表彰。
5年2組…さん、6年1組…さん、6年1組…さん
が、この度珠算の九州大会で団体3位の成績を収めたことに対し、
表彰を受けました。
自分の得意なことや好きなことを伸ばし続けていること、とても
素晴らしいです。おめでとうございます。

表彰を受けた笑顔の3人
…さん …さん …さん

◆◆2月以降の主な行事◆◆

2月
4日(水)福岡県小学校社会科研究協議会福岡大会
6日(金)前原中学校区事業小学校連携事業(3,6年) 委員会活動(4,5年)
7日(土)土曜授業 PTA企画「南風逃走中」
12日(木)スクールカウンセラー来校
13日(金)お弁当の日、6年生を送る会、みなかぜ塾(4年)
19日(木)スクールカウンセラー来校 ※最終
20日(金)みなかぜ塾(5年) 茶話会(6年)※1月30日からの延期
24日(火)見守りサポーター感謝の会(1年) 薬物乱用防止教育(6年)
25日(水)学習参観(5-2,5-3,3-2)※1月29日からの延期
27日(金)九大寺子屋(5年)、委員会活動

3月
4日(水)学校運営協議会
6日(金)職員研修 ※4時間授業
16日(月)修了式(6年)
17日(火)卒業証書授与式 ※5,6年のみ参加
24日(火)修了式(1~5年)

4月
7日(火)始業式
10日(金)入学式学級通信でも
お知らせします。

重要!

▶手袋の着用について

寒い日が続く最近の登校中の様子を見てみると、手をポケットに突っ込んで歩く児童が多くみられます。転んだ際に手をつくことができずけがをした児童もいます。手袋の着用をお願いします。

重要!

2

▶子どもへのかかわりについて

現在の法律では、我が子であっても、暴力や暴言は「しつけ」として認められていません。児童虐待防止法では、叩くなどの行為だけでなく、暴言など傷つけることも虐待に含まれます。子どもたちが安心して成長できる関わり方を大切にしていきたいと考えています。ご家庭でもほめで伸ばすことを大切にし、指導する際は子どもが素直に受け入れられる言動をお願いします。

◆◆令和8年度の教育②◆◆

1月号の学校だよりでお伝えしていました令和8年度の教育についての第2弾。それは「チーム担任制」です。

自分の学級の子どもたちを学級担任一人で指導するのではなく、学年の子どもたちを学年の担任複数(チーム)で見て、支援し、指導していくこうというものです。これまで南風小学校では、担当教科を決め、学年全ての学級で、指導する部分的な教科担任制を行ってきました。

1~4年生で「教科担任制」、5~6年生で「学年担任制」を行おうと考えています。

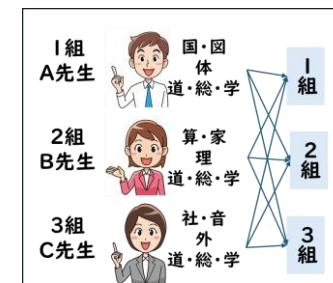


教科担任制とは?

一部教科ごとに担当を決め、担当が学年全学級のその教科の指導を担当するものです。学年の規模にもありますが、一教科～複数教科を分担します。その効果として、次のようなことが考えられます。

- 教員の多くの目で子どもを見守ることができる。
- 多くの教員とのコミュニケーションの機会が増える。

- 同じ授業を複数回行うことで、教師の指導力の向上が望める。



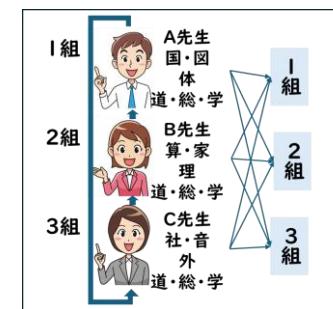
学年担任制とは?

教科担任制を維持しつつ一定の期間(1週間～2週間)で担任が替わるものです。

担任は教科の学習指導だけでなく、朝の会や帰りの会、給食指導、掃除指導などを行います。また、困ったことがあれば相談を受けます。

その効果として、次のようなことが考えられます。

- 教員の多くの目で、学習面や生活面など多面的に子どもの姿を見守ることができる。
- 子どもたちが複数の教師のよさを取り入れることができ、特定の担任に依存しない自律的な子どもの育成が期待できる。



- 教員による学級経営の違いが均質化し、学年経営が安定する。
- 子ども(保護者)にとって相談できるチャンネルが増える。



ちょっと心配

これまで学級担任だから気軽に相談できていたり、毎日学級担任として長い時間接する中で関係をつくりしてきたことがなくなるのではないかと不安に思われる方もおられるかもしれません。

そのためにも、学校だよりNo.9でもお伝えした学校裁量時間などを使って子どもの情報交換を行ったり子どもが相談者を選んだりできるようにしていきます。

1